

試験日 : 2026 年 2 月 22 日 (日)
入試種別 : 大学院入学試験(4 月入学)修士課程 春期試験 一般入試
学部・研究科 : 実践真宗学研究科
科目名 : 英語

問 1 <解答例>

1.

大行とは、無礙光如来の名号を称えることである。あらゆる善をおさめ、あらゆる徳本をそなえたこの行は、何の欠け目もなくもっとも速やかに往生を得させる、真如一実の功德宝海である。だから、大行というのである。

2.

『大経』によると、真実と方便の願が立てられている。また『観経』には、方便と真実の教えが説き表されている。『小経』には、ただ真門が説かれ、方便の善は説かれていない。こうしたわけで、三経における真実は選択本願をその宗としているのである。

3.

このように、本願の念仏（名号）とは、あらゆる者を救う普遍的な法なのです。信心とは、それを一人ひとりが自身の救われる法として疑いなく受け入れることなのです。

問 2

当該問題は、受験生の今後の研究に必要となる英語能力と宗教的实践に関する知識・姿勢等を総合的に問うものであり、解答が一義的でなく解答例の提示はなじまないことから、採点のポイントを示す。

採点は以下の点を踏まえて総合的に評価する。

- ・自身の考えを正しい英語で表現できていること。
- ・進学後の研究テーマについて考察されていること。
- ・現代社会における宗教者の意義を理解していること。